

令和3年10月13日  
経営支援課伝統産業振興室  
担当：加藤  
TEL076-225-1526（内線 4489）

## 国際北陸工芸サミット in 石川

石川県立美術館企画展「うるはしきもの めでたきわざー北陸の芸術院会員・人間国宝ー」  
特別講演・トークセッションの開催について

### 1 目 的

平成29年の富山県を皮切りにスタートした一連の工芸サミットの最後を飾る形で、工芸サミットを本県で開催し、本県の工芸の魅力を広く国内外に発信するとともに、本県の伝統工芸産業の振興を図る。

2 主 催 国際北陸工芸サミット in 石川実行委員会

3 日 時 令和3年11月7日（日） 午後1時30分～午後4時

4 会 場 石川県立美術館 ホール

### 5 内 容

#### (1) 特別講演

- ・ 演題 「なぜ日本の工芸は世界の宝か」
- ・ 講師 青柳 正規氏（石川県立美術館長）

#### (2) トークセッション

- ・ 青柳 正規氏、室瀬 和美氏（人間国宝・蒔絵）

# うるはしきもの めでたきわざ

—北陸の芸術院会員・人間国宝—

特別講演・トークセッション

2021年11月7日(日)13:30~16:00

石川県立美術館ホール(石川県金沢市出羽町2-1)

特別講演(13:30~14:30)

演題/「なぜ日本の工芸は世界の宝か」

講師/青柳 正規氏(石川県立美術館長)

トークセッション(14:30~16:00)

青柳 正規氏 × 室瀬 和美氏(人間国宝・蒔絵)



青柳正規氏



室瀬和美氏

- 会場定員 80人 ●会場での聴講、リアルタイム配信ともに事前申し込み制となっております。
- 締め切り10月28日(木) ●聴講無料

お申し込み方法

- 聴講を希望される方は「WEB申し込みフォーム」または「はがき」にてお申し込みください。  
【WEB申し込みフォームの場合】 <https://koge-i-ishikawa.jp/entry> または右のQRコードからお申し込みください。
- 【はがきの場合】 参加希望者全員の氏名、年代、応募代表者の住所、電話番号、メールアドレスをご記入のうえ、右の住所までお送りください。(締切日必着)
- 会場での聴講は、応募多数の場合は抽選により参加者を決定します。当選者の発表は、応募代表者への通知の郵送をもって代えさせていただきます(10月29日(金)頃発送予定)。リアルタイム配信の視聴希望の方、および抽選に漏れた方には申込メールアドレスに視聴用のURLを通知いたします。(11月5日(金)頃通知予定。有効なメールアドレスをご登録の方に限る)

※応募の際にお知らせいただく個人情報は適正に管理を行い、本事業に関連する業務以外の目的には使用いたしません。



会場での聴講申込用 WEB視聴用

■お申し込み・お問い合わせ先  
〒920-0919  
石川県金沢市南町2-1  
国際北陸工芸サミットin石川  
実行委員会事務局(棟)KCS内)  
TEL.076-208-4162  
(平日のみ10:00~18:00)

うるはしきもの めでたきわざ—北陸の芸術院会員・人間国宝—

石川県立美術館で開催 11月7日(日)~12月5日(日) 会期中無休 9:30~18:00(入館は17:30まで)

国際北陸工芸サミットin石川 12月5日(日)まで <https://koge-i-ishikawa.jp>





石川県立美術館  
企画展

# うるはしきもの めでたきわざ

特別講演・  
トークセッション

—北陸の芸術院会員・人間国宝—

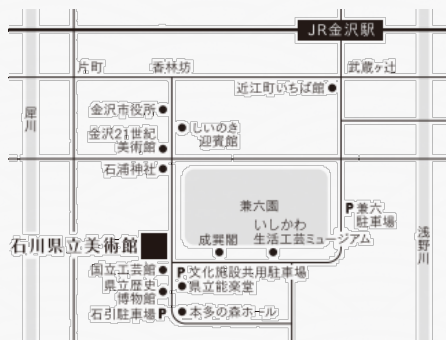
青柳 正規氏

(あおやぎ・まさのり) 1942(昭和19)年11月21日、中国・大連生まれ。ギリシャ・ローマ考古学者。1967(昭和42)年3月、東京大学文学部美術史学科卒業。1972(昭和47)年4月、東京大学文学部助手。1979(昭和54)年4月、筑波大学芸術学系講師。1985(昭和60)年4月、東京大学文学部助教授。1991(平成3)年4月、同大学文学部教授。1997(平成9)年、同大学副学長。2005(平成17)年4月、国立西洋美術館館長。2008(平成20)年4月、独立行政法人国立美術館理事長を併任。2013(平成25)年7月、文化庁長官、28年3月まで。2017(平成29)年より、山梨県立美術館館長。2019(令和元)年より、学校法人多摩美術大学理事長 奈良県立橿原考古学研究所所長、2020(令和2)年より、石川県立美術館長。[受賞歴] 1977(昭和52)年、地中海学会賞。1984(昭和59)年、ポルト・エンペドクレ賞。1991(平成3)年、マルコポーロ賞、浜田青陵賞。1992(平成4)年、博士(文学)。1993(平成5)年、毎日出版文化賞。2006(平成18)年11月、紫綬褒章。2007(平成19)年12月、日本学士院会員。2008(平成20)年、イタリア Sebetia Ter 国際賞。2011(平成23)年3月、日本放送協会放送文化賞。2017(平成29)年4月、瑞宝重光章。2017(平成29)、イタリア Torquato Tasso賞。2019(令和元)年10月、イタリア Premio Internazionale di Archeologia "Amedeo Maiuri"賞。

室瀬 和美氏

(むろせ・かずみ) 1950(昭和25)年東京生まれ。漆芸家、重要無形文化財「蒔絵」保持者(人間国宝)。漆芸家だった父・春二の影響を受け、同じ道を志す。人間国宝の故・松田権六、故・田口善国両氏に師事。1976(昭和51)年、東京藝術大学大学院美術研究科漆芸専攻修了。(修了制作大学買上げ)在学中より開始した創作活動と共に漆工文化財の保存活動も行い、1996(平成8)年~98(平成10)年に手がけた三嶋大社所蔵の国宝「梅蒔絵手箱」の復元模造制作はその後の創作活動に大きな影響を与えた。漆・蒔絵の美と素晴らしさを伝えるべく、国内外への出展、講演活動も積極的に行っている。日本伝統工芸展にて東京都知事賞など受賞多数。個展8回(池袋西武・高輪会・日本橋三越・銀座和光など)。現在(公社)日本工芸会副理事長を務める。2008(平成20)年、重要無形文化財「蒔絵」保持者(人間国宝)に認定。同年、紫綬褒章受章。2021(令和3)年、旭日小綬章受章。著書に『漆の文化』(角川選書、2002年)、『Maki-e Urushi 室瀬和美作品集』(新潮社図書編集室、2014年)。パブリックコレクションは文化庁、東京藝術大学、国立工芸館、大英博物館、メトロポリタン美術館、ヴィクトリア&アルバート博物館など。

## 交通のご案内



- バス  
JR金沢駅バスターミナル兼六園口(東口)から、路線バスで「出羽町」または「広坂・21世紀美術館」下車、徒歩5~7分。
- タクシー  
JR金沢駅から4km、平常時で10~15分。
- 自家用車  
北陸自動車道「金沢西」もしくは「金沢森本」インターから20~30分。来館者専用の駐車場あり。(無料。台数に限りあり)

主催：国際北陸工芸サミットin石川実行委員会

お問い合わせ

国際北陸工芸サミットin石川実行委員会事務局(株)KCS内  
〒920-0919 石川県金沢市南町2-1(北國新聞会館内) TEL076-208-4162(平日のみ10:00~18:00)  
<https://koge-i-shikawa.jp/>